

ともに考えていきましょう！子どもたちのために

～寄島地区の新しい学校の姿「義務教育学校」～

令和4年12月第3号発行 よりしま魅力化推進協議会

「寄島地区の教育を考える会」を設け、

今後の教育の在り方を研究、推進していきます。

12月1日(木)に寄島小学校にて開催した「よりしま魅力化推進協議会臨時会議」において、寄島地区の今後の教育の在り方を検討・協議しました。会の中で、**よりしま魅力化推進協議会に新しい学校(義務教育学校)の創造に向け、研究推進の中心となる「プロジェクトチーム」の設置について提案をし、委員の方の承認が得られ、プロジェクトチーム「寄島地区の教育を考える会」を設置することとなりました。**また、「地域のみんなの賛同を得られるように一歩進めていきたい。」「義務教育学校への移行、開設に向けて、多くの意見・意向を聴くためのアンケートを実施していきたい。」という声が聞かれました。「寄島地区の教育を考える会」では、地域の声とともに学運協委員の声や保護者の声をしっかりと受け止めながら、今後の協議の計画や推進の方向性等を考えていくこととなります。よろしくお祈りします。

【寄島地区の教育を考える会 構成員】

よりしま魅力化推進協議会会長	笠原 宏之
青少年育成活動協議会寄島支部長	藤澤 福夫
魅力化コーディネーター、学識経験者	中濱 文子
魅力化コーディネーター 青少年育成センター	大島 英久
魅力化コーディネーター、市地域支援員	中濱 稔文
寄島小学校 PTA 会長	三宅 和伸
寄島中学校 PTA 会長	★竹本 勝利
寄島こども園 PTA 会長	★中濱 萌
竜南保育園保護者代表	★金光ちはる
主任児童委員	川崎 章代

※ 協議内容により学校関係者等を含みます。
※ ★の構成員はオブザーバーとして参加します。

(会の目的)

- 新しい学校の形「義務教育学校」についての研究
- 地域、保護者の意見の聴取と集約
- 研究推進の方向性協議
- 地域、保護者へ研究推進状況の説明・報告
- よりよい教育環境整備の検討 等

ご意見やお質問があれば
お問い合わせ

岡山市立山南学園 研修視察(12/6)報告

学校教育目標
自分を高め、未来を切り開く人材の育成

国際性

グローバルな
視点を持ち、
世界で活躍
する子ども

目指す子ども像

行動力

豊かなコミュニケーション能力を備えた子ども

人間性

地域を愛し、
地域から
愛される
子ども

★質の高い教育、
豊かな学校生活の実現へ★

- ①外国語活動、外国語教育の充実
- ②総合的な学習
「山南ふるさと学習」の充実
- ③ICT 環境整備と活用力の育成
- ④自尊感情を育み、豊かな人権感覚を育む取組の充実
- ⑤社会性、コミュニケーション能力の育成

岡山市立山南学園の児童生徒、保護者、教員の声

【児童生徒】

多くの先生に勉強を教えてもらうことができ、わかりやすい。

小学生、中学生のふれあいの場が増え、楽しく過ごせる。

いろんな先生が関わって話を聞いてくれるので、安心できる。

【保護者】

小学生、中学生と一緒に過ごすことを想定した施設整備となっており、安全に学校生活が送れている。

学習環境が整えられ、学びやすい環境になっている。

教科担任制による学習も充実している。

【教職員】

異学年間の交流や遊ぶ機会が増え、子どもたちの笑顔も増えた。

中学生の表情が柔らかくなった。

児童生徒の落ち着きを感じられる。

教職員間の情報共有がスムーズになった。

【12/8民生委員・児童委員代表者との意見交換会での主な意見】

- ・9 学年の児童生徒の異学年交流が促進され、お互いの相乗効果が期待できる。
- ・魅力的な教育活動を展開する学校づくりが求められる。
- ・よりしま学の発信や英語力の育成を特化すればアピールポイントになる。
- ・小規模(学級 20 人程度)だからこそ、よい学びにつながる。

【12/13 寄島町コミュニティ協議会会長との意見交換会での主な意見】

- ・義務教育学校が魅力あるものなら、前向きに取り組むことはよいことである。
- ・コミュニティ協議会総代会で義務教育学校を視野に入れた考えを説明したい。
- ・地区として小中一貫教育がアピールポイントとなる。ただ、教育対策と並行して移住者への支援、空き家対策等を進めていくことも大切であるのではないかと。